

平成28年度第3四半期指摘事項一覧(事業者の処置結果追記分)

原子力事業所又は原子力施設名: 関西電力(株) 高浜発電所

作成責任者 統括原子力保安検査官 山西 忠敏

番号	指摘日	事務所 担当者	事業者 対応者	指摘(要旨)	事業者 回答日	事業者の処置状況
3	H28.11.14	山西	安全・防災 室	【重大事故等発生時の対応に係る総合的な訓練時の指摘】 可搬型低圧注水ポンプ準備(消防ポンプとホース敷設接続)において、作業完了後、次の作業要員に消防ポンプなどの資機材を搭載したユニック車を移動させる際に、構内道路のガードレール付近の凍結防止配管に車の燃料タンクをぶつけて損傷させ、軽油が漏れる事案が発生した。今回は、事象発生後、ユニット指揮者に連絡し、判断を仰いだ結果、設備所管のコントローラの指示で、代替ユニック車への切替えを指示され、次の作業要員に引継ぎした結果、支障はなかった。今回のユニック車の損傷は、ガードレールの車道側に凍結防止配管が飛び出していたこともあり、「ガードレールの手直し追加」及び「ユニック車運転に係る対象者への注意事項等の周知教育」を検討して頂きたい。	H28.12.20	今回の訓練サイクルにおいて車両運転を伴う力量維持・向上訓練(平成29年2月～)の場で、大型車両運転における留意点について教育を行う。 また、設備面の対策として道路部の隔切りを行うとともに、ガードレールと融雪水配管のルートを変更する。
					H29.3.23	H29年2月から実施している大容量ポンプ等の力量維持・向上訓練の場において、大型車両運転時の留意点について教育を充実させるとともに、実動による車両運転訓練を実施した。 また、融雪水配管が不要となる夏季(H29年8月頃)を目処に道路部および配管の処置を実施予定。
					H29.6.23	大型車両運転時の留意点については、今サイクルの消防ポンプ敷設訓練を通じて、対応要員に対する教育が全て完了した。(H29. 6月までに完了済み) 今後、次サイクル訓練においても、継続的に実施する。 尚、H29年度夏季に、道路部および配管の移設処置工事を実施予定。
4	H28.11.14	山西	安全・防災 室	【重大事故等発生時の対応に係る総合的な訓練時の指摘】 消防ポンプの給油への際に、誤って潤滑油の蓋を開けて給油しようとしていた。消防ポンプの機種型式が3種あり、給油口と潤滑油口の位置が異なるようなので、誤投入防止のため、名称表示や蓋の色を変えるなど工夫して頂きたい。	H28.12.20	今回の訓練サイクルにおける消防ポンプ給油訓練(平成29年4月～)までに、誤投入防止のために名称表示を充実するとともに、機種毎の給油位置について教育を行う。
					H29.3.23	誤投入防止のための名称表示の充実については、H29年3月までに対応完了。 4月からの消防ポンプ給油訓練において、誤投入防止のための教育を図る予定。
					H29.6.23	誤投入防止にかかる対策については、今サイクルの消防ポンプ敷設訓練を通じて、対応要員に対する教育が全て完了した。(H29. 6月までに完了済み) 今後、次サイクル訓練においても、継続的に実施する。
(※)番号1, 2, 5については、前四半期までに処置完了済み。番号3, 4は、事業者の処置完了を確認済み。						